

教育学部 FD

新任教員の授業参観

新任教員の授業参観の結果を報告します。

対象者	山下愛実 先生
授業科目名(開講学部・対象学年、受講者数)	保育原理(教育学部 1 年、30 名)
授業参観日時(教室)	令和 3 年 7 月 8 日 限目(3-4 教室)
参観者	教員 3 名

評価:あてはまる(4 点)、ある程度あてはまる(3 点)、あてはまらない(2 点)、全くあてはまらない(1 点)

動機付け	平均評点
1) 授業のテーマ・内容はシラバスに記載されていた	4.0
2) 授業の目的について明確に示されていた	3.7
3) 授業を通して、どのような知識・スキル(到達目標)が身につくのかについて明確に示されていた	3.3
4) 授業全体のレベルは適切なものであった	3.3
5) 学生の理解を促すために効果的な確認・振り返りが行われていた	3.7
6) 学生が持っている知識と関連づけた内容、説明となっていた	3.3
7) 身近な事柄・事例と関連付け、わかり易い内容、説明となっていた	3.0
8) 学生の理解を促す効果的な教育手法(例えば、アクティブラーニングなど)を活用していた	2.7
9) 学生の理解を促す効果的な教材を活用していた	3.3
10) 授業時間外学習を促すような指示・工夫がなされていた	2.7
学生とのコミュニケーション	
1) 学生たちの理解度を確認しながら授業をすすめていた	3.0
講師について	
1) 講師の授業に対する熱意が十分に感じられた	4.0
2) 講師は十分な準備をした上で授業にのぞんでいた	4.0
技法	
1) 声の大きさは適切であった	3.3
2) 話すスピードは適切であった	3.0
3) 学生の理解を促すよう効果的にスライドを使用していた	3.7
4) わかりやすいスライドになっていた(構成・字の大きさ)	3.0
5) 学生の理解を促すよう効果的に板書を使用していた	3.5
6) わかりやすい板書になっていた(構成・字の大きさ)	3.0
7) 学生の理解を促すよう効果的に資料・レジメを使用していた	4.0
8) わかりやすい資料・レジメになっていた(構成・字の大きさ)	3.7

工夫していると思われる点や良い点について、具体的にお書きください	<ul style="list-style-type: none"> • 学生の様子を常に気にしながら机間巡視を行ない、学生の進度に合わせて授業を行なおうとしていた。 • コメント・ペーパーを使って学生とコミュニケーションを取っている。 • 十分な情報量の内容であり、復習する学生は、十分に知識を得ることができると思う。パワポの字がもう少し大きくてもよいかと思う。 • コメント・ペーパーをはじめにとり上げて、自身の説明不足と思われる点を補い正しておられた。 • スライドを豊富に提示して、「小さな大人」イメージを具体的に理解させておられた。
自分の授業等に取り入れたいアイデア等があれば、具体的に書いてください	<ul style="list-style-type: none"> • 学生の感想を聞いて振り返りをする点は実態に合うレベルで授業を構成できていると思う。 • 基礎的な知識情報をきちんと確認しておられること(私自身知らないことが少なくなかった。)